

パンゴン えほん の使い方



ロードについて

ご使用になるまえに

この、「パソコンえほん」シリーズは、一本のテープに、コンピュータ用の「音」と、おはなし用の「音」の2種類の「音」が、いっしょに録音されています。そのため、お使いになるテープレコーダには、イヤホン端子にプラグを接続したまま、テープレコーダからの音が聞こえるものを、おすすめします。

特に、パソコン用のデータレコーダなら、最適です。

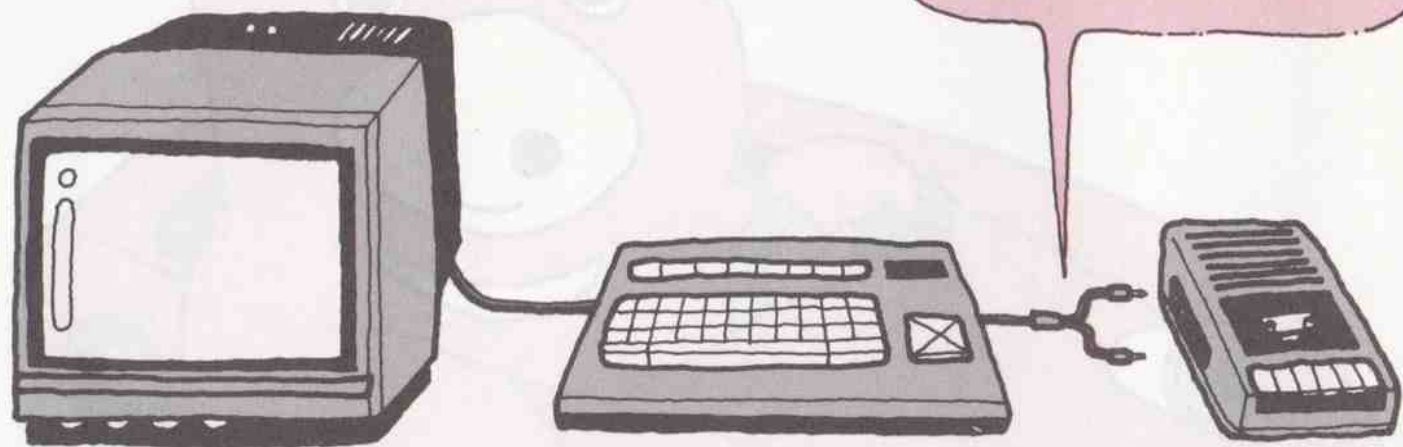
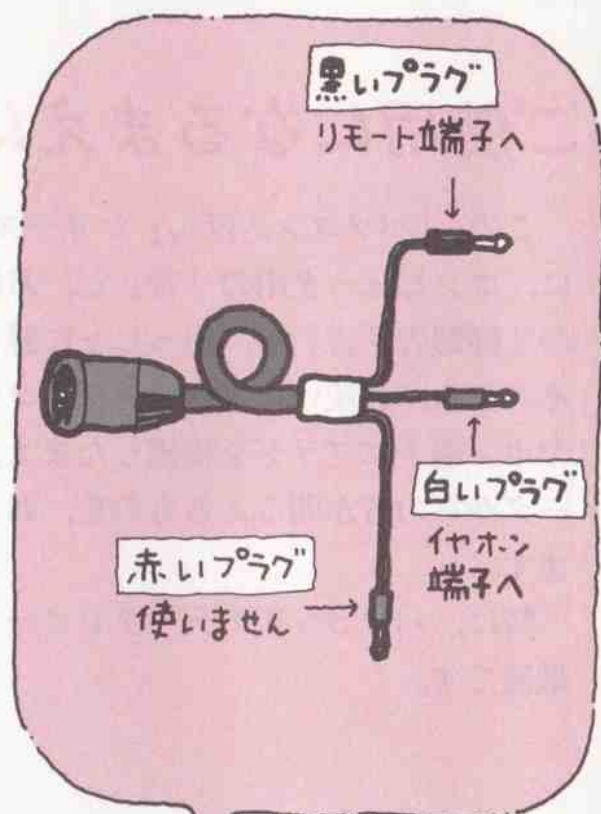


パソコンの接続方法

まず、次の3つのものを用意してください。

- ①パソコン (MS X仕様のもの)
- ②テレビ (パソコンの使用書に、使用可能とかかかれている種類のもの)
- ③テープレコーダ (リモート端子のあるもの。イヤホン端子にプラグを差し込んだまま、音が聞けるもの)

上記のものは、次のようにつなぎます。



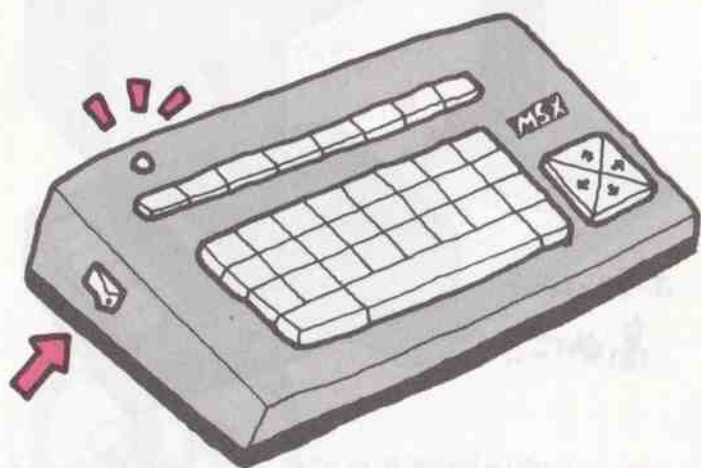
注1) テレビとの接続は、パソコンやテレビの説明書をよく読んで、正しく接続してください。

注2) テープレコーダとの接続の際、赤いプラグは、はずしておきます。なお、リモート端子のないテープレコーダを使用するときは、後述の「うまく動作しないとき」を読んでください。(その際も白いプラグは接続しておきます)

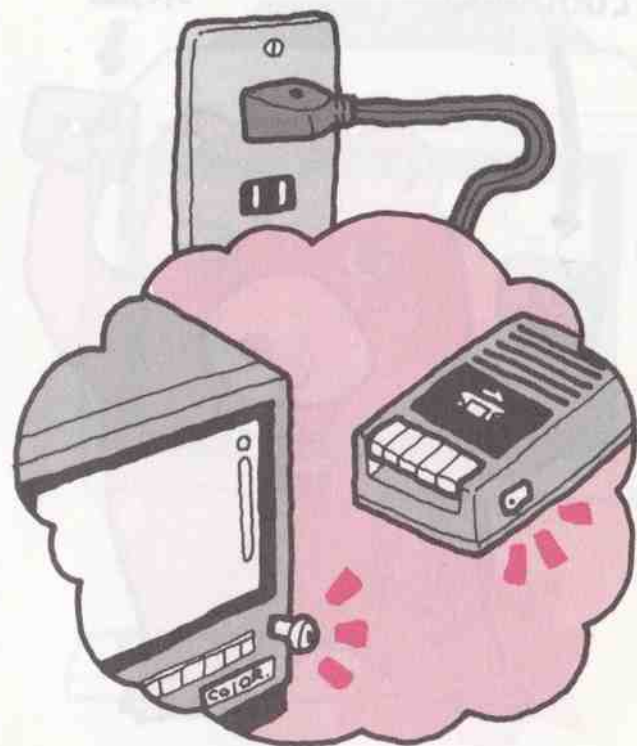
操作方法

1 コンセントが接続されていることを確認して、テレビとテープレコーダの電源を入れます。(テープレコーダによっては「PLAY」ボタンが電源の場合がありますので、そういうテープレコーダをお持ちの人は、テレビの電源のみで結構です)

2 パソコンの電源を入れます。



3 テレビの画面にメッセージと、「OK」の文字が出ます。出ない時は、もう一度、電源を入れ直すか、テレビとの接続がまちがっていないか確認してください。



28800以上

未満

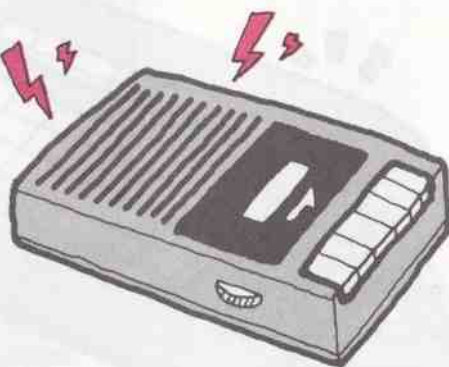


4 テープレコーダに、プログラムテープをセットします。このとき、注意しなくてはいけないことは、あなたのパソコンのRAM容量です。パソコンに電源をいれたときに、表示される値（フリーエリア表示）が、「28800」以上の方はA面の32K用を、それ未満の方は、B面の16K用をセットしてください。

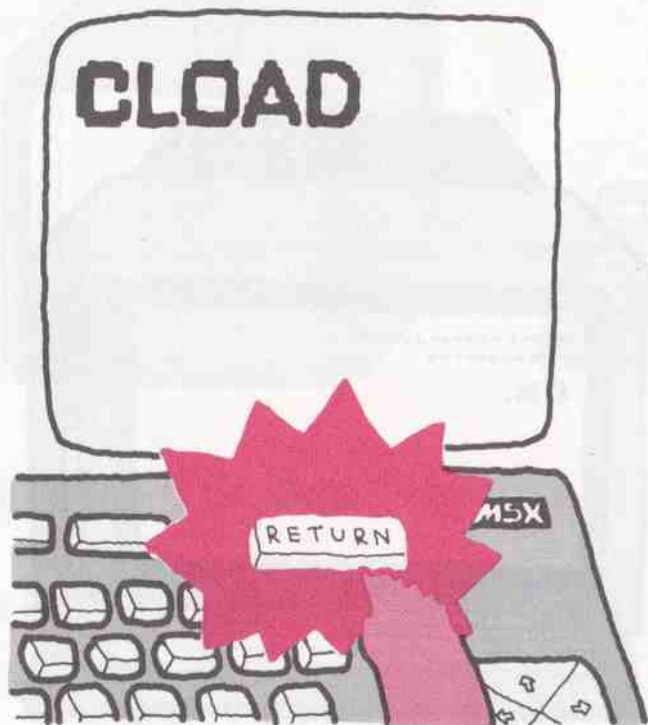
注) B面を使用なさる方は、「おえかき」や「ぬりえ」の機能がありません。

5 テープレコーダの音量をやや高めにしてください。

ボリュームは
高めに!!

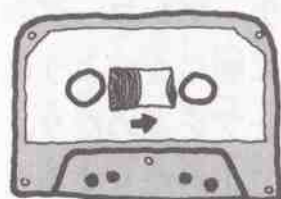
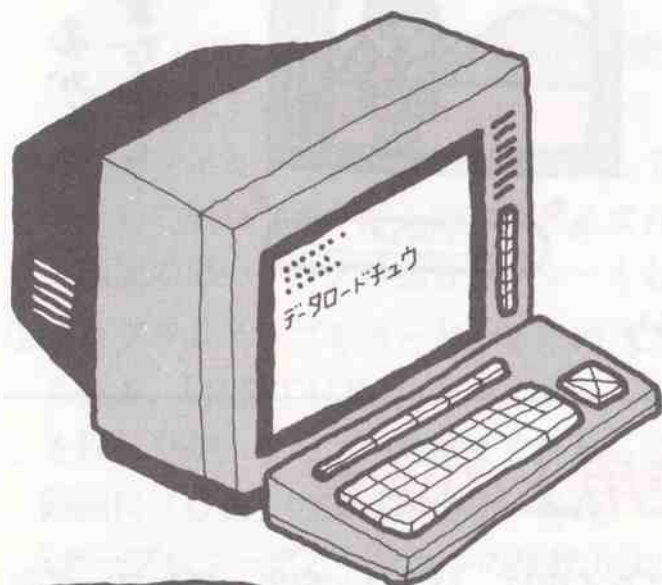
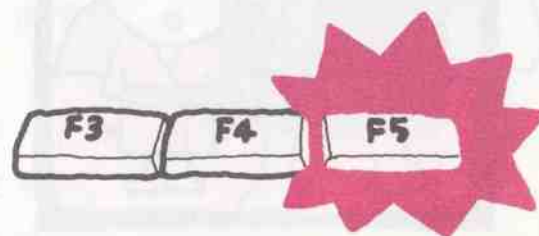
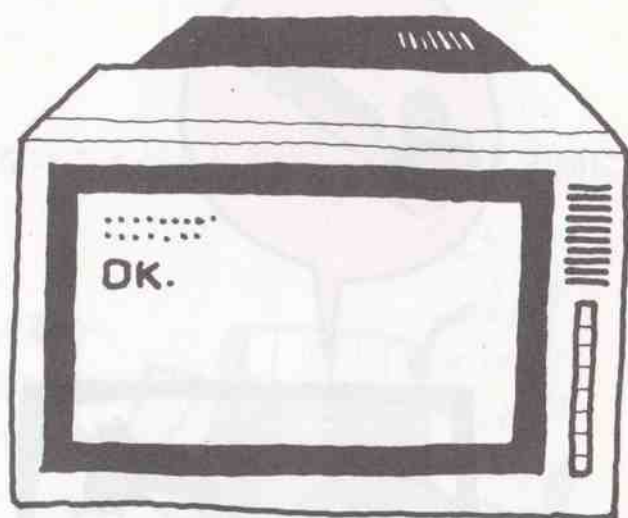


6 正確に接続されていることを確かめたのち、パソコンのキーボードから、CLOADと打ち込み、画面上でそれが大文字か、小文字で打ち込まれているのを、確認したのち、「RETURN」もしくは、「CR」と書かれたキーを押します。



7 プログラムテープが回り出し、暫く待つと、画面に「OK」の文字が出て、テープが止まります。つづいて、キーボードの上の方にある「F5」キーを押します。

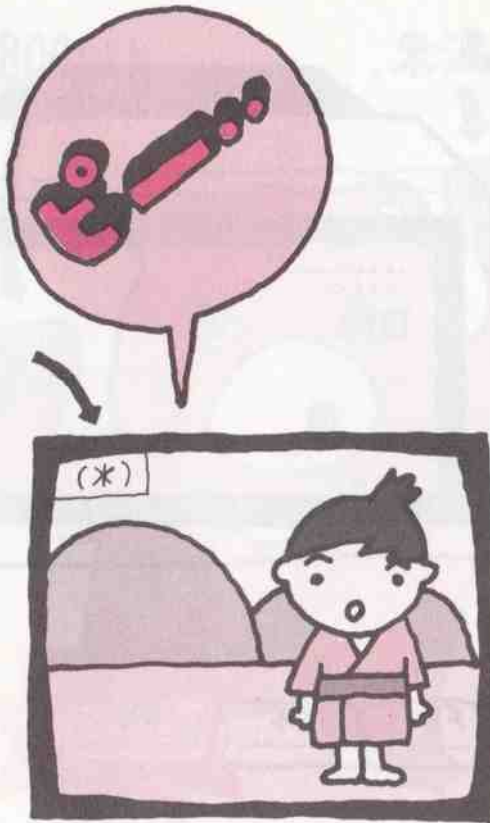
8 画面に「データロードチュウ」の文字が出て、プログラムテープが再び回りだします。



再び回り出します。

3・4分すると、画面に絵が出ます。
以後は、テープの声にしたがって操作してください。





10 「ピー」という音とともに、画面の左上に「(*)」というマークが出て、テープレコーダが止まります。

11 「スペースキー」を押すと、おはなしが、始まります。



おはなしが
また始まる...

以後は、テープにしたがって、操作してください。

使用上の注意

プレイ中は、パソコンやテープレコーダの電源や必要のないボタン等に触らないようにしてください。自動的にテープを進めたり、止めたりしているため、手で止めたりするとおはなしが、正常に進まなくなります。



うまく動作しない場合

管理には万全を期していますが、正常に動作しないことがあります。故障と考える前に次の点を確認してください。

- ①テープレコーダが動かない。または、動いたり、動かなかったりする場合。
 - ・テープレコーダの「PLAY」ボタンが押されていますか。
 - ・テープレコーダの「PAUSE（一時停止）」ボタンが押されていませんか。
 - ・パソコンとテープレコーダを接続しているコードのうちの黒いプラグが正確に差し込まれていますか。
 - ・前記の黒いプラグの部分がショートしていませんか。
- ②プログラムテープをロードするため、**□L□O□A□D**と打ち込み、「RETURN」キー、もしくは、「CR」キーを押したが、テープの最後まで終わってしまっても、画面に「OK」の文字が出ない場合。
 - ・テープレコーダとパソコンの接続方法や、端子が間違っていて差し込まれていませんか。
 - ・テープレコーダの音量が低すぎませんか。
 - ・テープレコーダの録音や再生を行うヘッドと呼ばれる部分が汚れていませんか。（時々、市販のクリーニングテープ等でテープレコーダを掃除してください）



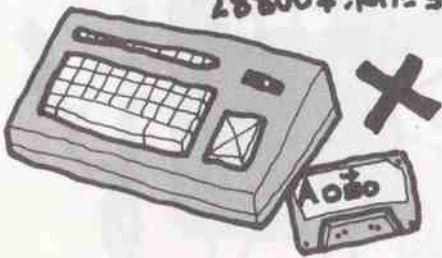


- ・テープレコーダとパソコンの相性が悪いのではない
か、他のテープレコーダと取り替えてください。
- ・使っているパソコンは「MSX」仕様ですか。

③画面に「OK」の文字は出るが、「F5」キーを押しても反応がない。もしくは、何らかのメッセージが出て止まってしまう場合。

- ・②と同様の確認。

28800キタダヨ!!



④テープが途中で止まってしまう場合。

- ・②と同様の確認。
- ・パソコンのメモリ容量が、「28800」未満なのに、A面をロードしようとしていませんか。

⑤画面とおはなしの内容が合っていない場合。

- ・パソコンの電源を一度切って、テープを巻き戻した後、最初からやり直します。



おばあさんは川でせんたく...

今まで述べた項目を確認したでしょうか。

それでは、「パソコンえほん」を充分に、お楽しみください。

カセットテープは消耗品です。消耗し、使えなくなったカセットテープの交換は、定額小為替1000円を同封のうえ、下記の住所までお送りください。

宛先

〒107

東京都港区南青山5-11-5 住友南青山ビル

株式会社アスキー 営業本部「パソコンえほん」係

パソコンえほんシリーズ

昭和59年10月1日 第1版第1刷発行

定価3,800円

企画・開発 大阪メディカルコンピュータ株式会社

発行 **株式会社アスキー**

〒107

東京都港区南青山5-11-5

住友南青山ビル

03(486)7111 (代表)

03(498)0299 (質問用)

御質問は、月～金曜、10時～12時、13～17時をお願いします。

Copyright ©1984 ASCII Corporation. Printed in Japan.